

## 当院職員の新型コロナウイルス陽性判明について

奈良県立医科大学附属病院

### 1. 経過

令和3年1月12日(火)にPCR検査を実施した当院の職員(医師1名及び看護職員1名)がコロナ陽性であったことが判明しました。職員は軽度の感冒症状でしたが、当該職員への感染経路は現時点では不明です。

各職員の勤務歴等を調査し、濃厚接触者として職員6名(医師5名、看護職員1名)を特定し、本日(13日)にPCR検査を行うこととしています。

このほか、濃厚接触者には該当しませんが、接触のあった職員等数名についてもPCR検査を行い、感染拡大防止に努めます。

### 2. 病院の対応

濃厚接触者として特定された職員は出勤停止とするなど、患者さん及び職員への感染防止措置を行い、当院における診療は継続して行います。

また、感染が拡大している現状を踏まえ、対面での食事を避けるなど各職員の行動に注意を促すとともに、症状があった場合には出勤自粛するよう全職員に対し改めて注意喚起を行い、感染防止対策について適切な対応に努めてまいります。

### 3. 本件問い合わせ先

奈良県立医科大学附属病院 病院経営部

電話 0744-22-3051 (代表) 内線 5210、3211